

日本企業は世界トップの38社選出

クラリベイトが Top 100 グローバル・イノベーター 2023 を発表

アジア諸国がグローバルイノベーションエコシステムを牽引

2023年2月16日、ロンドン（英国）-イノベーションを加速させる信頼性の高い情報や知見を提供する世界的リーディングカンパニーである [クラリベイト plc](https://clarivate.com/ja/top-100-innovators/) (NYSE:CLVT) は本日、第12回「Top 100 グローバル・イノベーター 2023™ (<https://clarivate.com/ja/top-100-innovators/>)」を発表しました。グローバルイノベーションエコシステムのトップに位置し、優れたイノベーションパフォーマンスを継続的に発揮している企業や組織を年に一度選出しています。

今年新たに、発明活動や科学的発見に関するクラリベイトの知見を結集し、最新イノベーションの流れをより詳細に追跡することで、Top 100 グローバル・イノベーター 2023 選出企業・組織による被引用回数が最も多い50の研究機関を選出しました。選出されたグローバル機関が蓄積してきた「知」が工学的ソリューションの設計を支えています。

Top100 グローバル・イノベーター2023の概要

<地理的な広がり>

イノベーターは12の国および地域から選出され、アジア諸国はグローバルイノベーションエコシステムにおけるリーダーシップを引き続き拡大。アジア地域での選出数は2022年から4社増加し、2023年は58社に上りました。日本からは38社が選出され、選出数が昨年に続き再びトップに。次いで、米国（19社）、台湾（11社）、フランスとドイツ（7社）、韓国（5社）、中国（4社）となっています。

<インダストリーセクター>

最多選出となったのは26社のエレクトロニクス・コンピューター機器（昨年比-2社）。化学・素材セクター（同+1社）と半導体セクター（同+3社）からは11社、自動車セクターからは10社（同-2社）選出されています。

<初選出>

今年新たに以下の5社が選出されました。AAC Technologies（中国本土）、Nanya Technology（台湾）、Winbond Electronics（台湾）、Nidec（日本）、Otis Worldwide（米国）。

日本の受賞企業（38社）

AGC株式会社	京セラ株式会社	セイコーエプソン株式会社
ブラザー工業株式会社	三菱電機株式会社	株式会社シマノ
キヤノン株式会社	三菱重工業株式会社	信越化学工業株式会社
株式会社デンソー	株式会社村田製作所	ソニーグループ株式会社
ファナック株式会社	日本電気株式会社	住友化学株式会社
富士フイルム株式会社	日亜化学工業株式会社	住友電気工業株式会社
富士通株式会社	日本電産株式会社	TDK株式会社
株式会社 日立製作所	日東電工株式会社	東京エレクトロン株式会社
本田技研工業株式会社	オリンパス株式会社	株式会社東芝
川崎重工業株式会社	オムロン株式会社	トヨタ自動車株式会社
キオクシア株式会社	パナソニック ホールディングス株式会社	ヤマハ株式会社
株式会社 小松製作所	株式会社リコー	矢崎総業株式会社
コニカミルタ株式会社	株式会社SCREENホールディングス	

注）英字社名表記におけるアルファベット順

Top 1,000 の概要

Top 1,000 の組織を対象に、2026 年までの変化予測をはじめとする詳細分析を実施しました。

- コネクティビティと持続可能性に注力する産業（電気通信、エネルギー・電気、コンピュータ機器）が 2024 年以降も順位を上げると予想されます。
- 今年度の中国本土における Top 100 の選出数は減少しましたが、より選出数の多い Top 1,000 では、全体的に選出数が増加しています。これは中国本土におけるイノベーションの全体的なトレンドを鮮明に表しています。

クラリベイトの Chief Product Officer の Gordon Samson は次のように述べています。「クラリベイトでは、複雑なものをわかりやすくすることを目標に掲げています。私たちが重視していることは、人類が持つ現代知識の精査や、可能性に満ちたあらゆる領域の探求を実現し、変遷と変革を可能にする知見を提示することです。Top 100 グローバル・イノベーター 2023 で選出された企業や組織は、現在の課題解決に向けた革新的なアイデアやソリューションが事業的な成功だけでなく、社会に真の改善をもたらすことを知っているのです」

Top 100 グローバル・イノベーター 2023 に引用された 50 の組織

Top 100 グローバル・イノベーターからの引用回数が最も多い Top 50 の研究機関は多岐にわたり、グローバル性に富んだ結果となりました。トップは Chinese Academy of Sciences で、次点は米国の Massachusetts Institute of Technology と Stanford University となっています。日本からは東京大学が選出されています。

Top 100 グローバル・イノベーター 2023 の詳細は [こちら](#)。

###

Top100 グローバル・イノベーターの選出方法

Top 100 グローバル・イノベーターでは、世界中の発明データの比較分析を行い、革新力に直接結びつく指標を用いて各特許アイデアの優位性を評価しています。個々のアイデアの優位性だけでなく、アイデアをより継続的かつ定期的に創出する組織を特定するために、クラリベイトは選出候補が満たすべき2つの閾値を設定しました。また、過去5年間に創出した特許イノベーションも指標に加えています。

本レポートは、研究リーダー、科学者、エンジニア、各種アドバイザーが研究の方向性や指針の決定にあたり日々使用している多種多様なデータ（Derwent World Patents Index™ [DWPI™]、Derwent Patent Citation Index™、Web of Science™など）を基に作成しています。

2023年に使用した選出手法の詳細については[こちら](#)。

クラリベイトについて

Clarivate は、世界有数の情報サービスプロバイダーです。当社は、人と組織を信頼性の高いインテリジェンスでつなぎ、人々の視点、仕事、そして世界を変えます。学術・政府機関、ライフサイエンス・ヘルスケア、および知的財産の分野で深い専門知識と結びついたサブスクリプションおよびテクノロジーベースのソリューションを提供しております。詳細については、clarivate.com/ja をご覧ください。

本件に関する問い合わせ先

日本： Top 100 グローバル・イノベーター2023 広報事務局（株式会社プラップジャパン内）

Mail: clarivate-pr@prap.co.jp

日本以外の地域： Jack Wan 広報ディレクター

Mail: newsroom@clarivate.com